

内容に変更のある該当ページは，以下のとおりです。

【書籍名：小学 高学年自由自在 国語】

本文	70～79
解答	538

5 ローマ字

1 ローマ字とは



ローマ字は、母音(ぼ いん (a・i・u・e・o))と子音(し いん (母音以外の音))を組み合わせて書きます。

▶ 大文字

A I U E O K S T N H F M Y R W G Z J D B P C

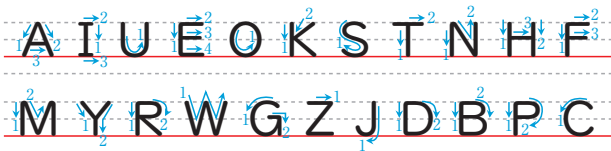
▶ 小文字

a i u e o k s t n h f m y r w g z j d b p c

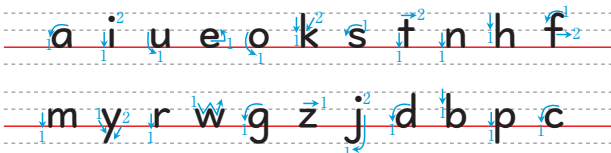
英語で用いるアルファベットは26文字ありますが、ローマ字では Ll、Qq、Vv、Xx のぞを除いた、22文字を使います。

▶ ローマ字の書き方

・ 大文字



・ 小文字



※筆順は1つの例です。



参考 ローマ字の あゆみ

日本語をローマ字で最初に表記したのは、戦国時代に日本にきたポルトガル人だといわれています。ヘボン式ローマ字は、江戸時代末期に来日したアメリカ人医師、ジェームス・カーティス・ヘボン(1815-1911)が作った和英辞典『和英語林集成』における表記法で、英語の発音に基づいています。政府は2025年に「内閣告示第四号」で、現代の社会生活で広く使われている、ヘボン式を基本としたローマ字の表記を新たなつづり方のよりどころとしました。

ローマ字の表

		A	I	U	E	O			
ア行		あ a	い i	う u	え e	お o			
カ行	K	か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko	きゃ kya	きゅ kyu	きょ kyo
サ行	S	さ sa	し shi	す su	せ se	そ so	しゃ sha	しゅ shu	しょ sho
タ行	T	た ta	ち chi	つ tsu	て te	と to	ちゃ cha	ちゅ chu	ちょ cho
ナ行	N	な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no	にゃ nya	にゅ nyu	にょ nyo
ハ行	H	は ha	ひ hi	ふ fu	へ he	ほ ho	ひゃ hya	ひゅ hyu	ひょ hyo
マ行	M	ま ma	み mi	む mu	め me	も mo	みゃ mya	みゅ myu	みょ myo
ヤ行	Y	や ya		ゆ yu		よ yo			
ラ行	R	ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro	りゃ rya	りゅ ryu	りょ ryo
ワ行	W	わ wa				を (o)			
ガ行	G	が ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	ご go	ぎゃ gya	ぎゅ gyu	ぎょ gyo
ザ行	Z	ざ za	じ ji	ず zu	ぜ ze	ぞ zo	じゃ ja	じゅ ju	じょ jo
ダ行	D	だ da	ぢ (ji)	づ (zu)	で de	ど do	ぢゃ (ja)	ぢゅ (ju)	ぢょ (jo)
バ行	B	ば ba	び bi	ぶ bu	べ be	ぼ bo	びゃ bya	びゅ byu	びょ byo
パ行	P	ぱ pa	ぴ pi	ぷ pu	ぺ pe	ぽ po	ぴゃ pya	ぴゅ pyu	ぴょ pyo
ン	N	ん n							

()の中の書き方は、別のかなと同じ発音のため、同じ発音をする別のかなのつづり方で書くものです。

2 ローマ字の書き方のきまり ★

- (1) はねる音(はつ音)「ん」は、すべて「n」と書きます。

例 denki(電気) shinbun(新聞)

- (2) はねる音を表す「n」の次に母音や「y」がくる場合などは、読み間違いをふせぐために、「n」のあとに「'」を入れます。

例 kenei(県営) kinyobi(金曜日)

- (3) つまる音(そくおん)(促音)「っ」は、次の音の最初の文字を重ねて書きます。

例 kitte(切手) shuppatsu(出発)

- (4) のばす音(長音)は、のばす母音の上に「-」をつけます。母音の文字を重ねて書く方法もあります。

例 otosan, otousan(お父さん)

Ōsaka, Oosaka(大阪)

※基本は「-」をつける書き方ですが、次の場合はふつう母音の字を重ねて書きます。

- ・のばす音が「い」列のもの。

例 oniisan(お兄さん) ojiichan(おじいちゃん)

- ・のばす音が「え」列のうち、ひらがなで「え」と書かないもの。

例 tokei(時計) keisatsu(けいさつ)

- (5) 文のはじめや、人名・地名の最初の文字は、大文字で書きます。地名などはすべて大文字で書くこともあります。

例 Asa ga kita. (朝が来た。) KYŌTO(京都)

- (6) 文を書くとき、助詞の「を・は・へ」は、発音どおりに「o・wa・e」と書きます。

例 Boku wa hon o kari ni toshokan e iku.

(僕は本を借りに図書館へ行く。)

※ローマ字で文を書くときは、意味をとりやすいように単語ごとに1つずつ分けて書きます(分かち書き)。

例 Ano /tatemono/ wa, /Akira/kun/ no /ie/ desu.

(あの建物は、アキラくんの家です。)



アメリカ合衆国の正式名称は、「United States of America」、略して「U.S.A」です。では、実は日本にも、「USA」があることを知っていますか？
大分県に宇佐市という都市があります。全国にある八幡神社の総本社である、宇佐神宮がある街です。駅の案内板にローマ字で「USA」と駅名が書いてありますが、この「USA」を見たアメリカ人がびっくりしたそうです。



身の回りで目にする言葉の中に、書き方がいくつかあるものがあります。

例) 大阪 Ōsaka
Oosaka Osaka
東京 Tōkyō
Toukyou Tokyo
柔道 jūdō
juudou judo
まっちゃ
maccha matcha
てんぷら
tenpura tempura



単語

●p.169

例題

① 次の言葉を、ローマ字で書きましょう。

- (1) おばあさん (2) 自転車 (3) 鉛筆^{えんぴつ}

② 次のローマ字の言葉を、漢字に直して書きましょう。

- (1) annai (2) zen'aku
(3) gakkyū (4) hikōki

③ 次のヒントを参考にして□にローマ字を一字ずつ入れ、言葉を作りましょう。□に入るローマ字には符号^{ふごう}がつく場合があります。

(1) 野菜

- ① □aiko□
② ta□ane□i
③ n□n□in
④ ha□u□ai
⑤ ky□r□
⑥ □en□on

(2) 魚

- ① wa□asa□i
② s□n□a
③ m□gu□o
④ □ira□e
⑤ □a□suo
⑥ □u□i

④ 次の文を、ローマ字で書きましょう。

- (1) 健一^{けんいち}くんのお姉^{あね}さんは、裕子^{ゆうこ}さんです。
(2) 三日^{さん}前に、植物園^{しゅつちやう}に出かけた。
(3) お父^{ちち}さんは、出張^{しゅつちやう}で九州へ行^いった。

例題の答え

- ① (1) obā(aa)san
(2) jitensha
(3) enpitsu

- ② (1) 案内
(2) 善悪
(3) 学級
(4) 飛行機

- ③ (1) ① d・n
② m・g
③ i・j
④ k・s
⑤ ū・i
⑥ r・k

- (2) ① k・g
② a・m
③ a・r
④ h・m
⑤ k・t
⑥ b・r

- ④ (1) Ken'ichi kun
no onē(ee)san
wa, Yū(uu)ko
san desu.
(2) Mikka mae ni,
shokubutsuen
ni dekaketa.
(3) Otō(ou)san
wa,
shucchō(ou)
de
Kyū(uu)shū(uu)
e itta.

3 ローマ字の符号



雑学ハカセ 国字ローマ字化

- (1) 「。」(とめ)…句点「。」と同じで、文の終わりに使ったり、略字の印としても使ったりします。

例 Ame ga furu. (雨が降る。)

- (2) 「,」(区切り)…読点「,」と同じで、文中の意味の切れ目に使います。

例 Ame ga furi, kaze mo fuita.
(雨が降り、風も吹いた。)

- (3) 「;」(大区切り)…「,」よりも大きな区切りに使います。

例 Shikoku; Kagawa-ken, Ehime-ken,
Kōchi-ken, Tokushima-ken.
(し こく か が わ けん え ひ め けん こう ち けん とく し ま けん
四国; 香川県、愛媛県、高知県、徳島県。)

- (4) 「:」(二つ点)…説明を加える場合や脚本で人物の会話を表す場合などに使います。

例 Tarō : Hayaku koko e koi.
(た ろ う 太郎: 早くここへ来い。)

- (5) 「?」(問い)…問いや疑問文の終わりに使います。

例 Ima nanji desuka ? (今何時ですか?)

- (6) 「!」(強め)…感動を表すときなどに使います。

例 Sugoi ! (すごい!)

- (7) 「“ ”」(引用)…会話のはじめとおわりに使います。

例 “Konnichiwa”(こんにちは)

- (8) 「-」(つなぎ)…名前など、言葉をつなぐ印として使います。

例 Ishida-Akira (い し だ あ き ら 石田明) Nara-ken (な ら けん 奈良県)

- (9) 「'」(音切り)…音を切って読む印です。

例 udon'ya (うどん屋) sen'in (船員)

- (10) 「~」(のばす音)…音をのばす印です。

例 yūenchi (遊園地) Hokkaidō (ほ っ か い どう 北海道)

第二次世界大戦後、漢字・かなの使用をやめ、ローマ字を国字にしようとする案が検討されました。アルファベットを使用することで外国人の日本語習得が簡単になり、その結果として、国際化が進むだろうという考えからです。もし実現していたら、日本は、今とはずいぶん違う国になっていたのでしょうか。

例題

① 次の言葉を、ローマ字で書きましょう。

- (1) 店員 (2) 風船 (3) 豆腐^{とうふ}
 (4) 電報^{でんぽう} (5) 校長 (6) 山脈
 (7) 発見 (8) 単位 (9) 洋酒
 (10) 中央公園 (11) 京都市^{きょうとし}

② 次のローマ字の言葉を、漢字に直して書きましょう。

- (1) shodō (2) ningyō
 (3) sanpomichi (4) gyūnyū
 (5) undōkai (6) kōsaten
 (7) shinbunsha (8) kaigairyokō
 (9) hyakunin'isshu (10) shokuryōhin
 (11) nettaigyo (12) kyūshokutōban

③ 次の文には、それぞれ2つローマ字のつづり方に間違いがあります。間違っているところを正しく書き直しましょう。

- (1) Watashi ha sansu ga sukida.
 (2) Honya made no michijun wo oshieru.

④ 次の文を、ローマ字で書きましょう。

- (1) 天気予報^{よほう}では、今日は雨が降る。
 (2) 冷たい水で、顔^{あは}を洗った。



例題の答え

- ① (1) ten'in
 (2) fū (uu) sen
 (3) tō (ou) fu
 (4) denpō (ou)
 (5) kō (ou) chō
 (ou)
 (6) sanmyaku
 (7) hakken
 (8) tan'i
 (9) yō (ou) shu
 (10) chūōkōen
 (chuuoukouen)
 (11) Kyō (ou) to-shi
 (Kyoto-shi)
- ② (1) 書道〔初動〕
 (2) 人形
 (3) 散歩道
 (4) 牛乳
 (5) 運動会
 (6) 交差点
 (7) 新聞社
 (8) 海外旅行
 (9) 百人一首
 (10) 食料品
 (11) 熱帯魚
 (12) 給食当番
- ③ (1) ha→wa
 sansu
 →sansū (uu)
 (2) Honya
 →Hon'ya
 wo→o
- ④ (1) Tenki yohō (ou)
 dewa, kyō (ou)
 wa ame ga furu.
 (2) Tsumetai mizu
 de, kao o
 aratta.

4 コンピュータのローマ字入力★

コンピュータを使って日本語を表すときには、キーボードのひらがなやローマ字を使います。この作業を入力といいます。入力には、ひらがなを使う「ひらがな入力」とローマ字を使う「ローマ字入力」の2つがあります。



▶ ローマ字入力の方法

(1) 入力の手順 例) 花(はな)

- ① 「HANA」とキーを打ちます。
- ② へんかんキーをおすと、「花」「鼻」「ハナ」などが出てきます。
- ③ へんかんしたい文字を選びます。

(2) 入力の仕方の注意点

- ① 「ち・づ」は「DI・DU」、「ちゃ・ちゅ・ちょ」は「DYA・DYU・DYO」と入力します。

例) 「^{ちち}縮む」 CHIDIMU

「^み三日月」 MIKADUKI

- ② ほかの入力方法がある文字があります。

例) 「白」 SHI(SI)RO 「大事」 DAIJI(ZI)

- ③ つまる音(促音)は、次の音の最初の文字を重ねて入力します。

例) 「切手」 KITTE

- ④ のばす音(長音)は、ひらがなで書く場合と同じように入力します。

例) 「お父さん」 OTOUSAN

「野球」 YAKYUU

参考 別の入力方法

ほかの入力方法がある文字は、

「し…SHI・SI」

「ち…CHI・TI」

「つ…TSU・TU」

「ふ…FU・HU」

「じ…JI・ZI」

「しゃ…SHA・SYA」

「しゅ…SHU・SYU」

「しょ…SHO・SYO」

「ちゃ…CHA・TYA」

「ちゅ…CHU・TYU」

「ちょ…CHO・TYO」

「じゃ…JA・ZYA」

「じゅ…JU・ZYU」

「じょ…JO・ZYO」

です。

どちらの方法でも入力できるように覚えておくと、便利です。

⑤カタカナ言葉ののばす音は、「ー」のキーを打ちます。

例「サッカーボール」 SAKKA-BO-RU

⑥はねる音(はつ音)「ん」は、「NN」と入力します。

例「民意」 MINNI 「明暗」 MEIANN

⑦助詞の「を・は・へ」は、「WO・HA・HE」と入力します。

例「あれを ここへ 持ってくる」

AREWO KOKOHE MOTTEKURU

(3) ローマ字表にはない入力方法

①小さい「あ・い・う・え・お」「や・ゆ・よ・っ」を入力するときは、はじめに「X」または、「L」の文字を入力します。

②特別なつづり方で入力するものもあります。

例「ファミリー」 FAMIRI-

「スウィーツ」 SUWI-TSU〔TU〕

「ミルクティー」 MIRUKUTHI-

「デュエット」 DHUETTO

「ジェット機」 ZYETTOKI など

※使用するパソコンによって、入力方法が異なる場合があります。

例題

① 次の言葉をパソコンでローマ字入力するとき、どのキーを打ちますか。2通り考えて、打つキー(大文字)を答えましょう。

- | | | |
|-----------------|----------------|----------------|
| (1) 医者
きゆうじよ | (2) 制服
せいふく | (3) 野宿
ちよきん |
| (4) 救助 | (5) 署名
しよめい | (6) 貯金 |

② 次の言葉をパソコンでローマ字入力するとき、どのキーを打ちますか。打つキー(大文字や符号)を答えましょう。

- (1) お兄さんと、公園でボール遊びをした。
(2) そこの全員、ちょっと待ちなさい。

例題の答え

- ① (1) ISHA・ISYA
(2) SEIFUKU
・ SEIHUKU
(3) NOJUKU
・ NOZYUKU
(4) KYUUJO
・ KYUUZYU
(5) SHOMEI
・ SYOMEI
(6) CHOKINN
・ TYOKINN
- ② (1) ONIISANTTO、
KOUENND
BO-RUASOBI
WOSHI〔SI〕TA。
(2) SOKONO
ZENNINN、
CHO〔TYO〕TTO
MACHI〔TI〕
NASAI。

考え方

- ① (3)「野宿」の「じゅ」は、「JU」「ZJU」のどちらでも入力できます。
- ② (1)「した」の「し」は「SI」でも入力できます。
(2)「全員」の「ん」は、「NN」と入力します。「ちょっと」の「ちょ」は「TYO」でも、「待ち」の「ち」は「TI」でも、それぞれ入力できます。



練習問題

解答538ページ

1 次のヒントを参考にして□にローマ字を一字ずつ入れ、言葉を作りましょう。

(1) おかしに関係がある

① ky□ram□ru ② wat□gas□i

③ ku□□ī ④ kas□□era

(2) 動物に関係がある

① shi□a□ma ② ra□o□

③ k□r□n ④ □uramin□o

2 次の言葉を、ローマ字で書きましょう。

(1) 教育 (2) 深夜

(3) 日記帳 (4) 航空機

(5) 札幌市

3 次の(1)~(4)は、どの店で買うことができますか。あとから選び、記号で答えましょう。

(1) kitte (2) jōgi

(3) toranpetto (4) painappuru

ア gakkiten イ kudamonoya

ウ yūbinkyoku エ bunbōguya

4 次の文には、それぞれ2つローマ字のつづり方に間違いがあります。その言葉に——線を引き、正しく書き直しましょう。

(1) Kyō ha atsui node booshi o kaburu.
(今日は暑いので帽子をかぶる。)

(2) Omise ni kireina chiyawan ga ata.
(お店にきれいな茶わんがあった。)

(3) Panya he kaimono ni iku.
(パン屋へ買い物に行く。)



1 (1)④「カステラ」です。

(2)④「フラミンゴ」です。

⇒p.72

2 (2)「しんや」の「n」のあとに、「ya」が続いています。

(3)「日記帳」には、「つまる音(促音)」と「のばす音(長音)」があります。

(5)「札幌市」は地名なので、最初は大文字で書きます。

⇒p.72

3 (1)③④つまる音のとくちょうをとらえ、正しく読みます。

⇒p.72

4 (1)「のばす音」の書き方に注意します。

(2)「つまる音」の書き方に注意します。

⇒p.72

- 5 次の——線①・②の言葉の読みが、ローマ字で書いてあります。正しいものを選び、記号で答えましょう。

今日、学校の社会見学で工場に行きました。
そこで学んだ内容を、次の授業で①発表することになっていたの、工場で働いている人にくさん②質問しました。

- ① ア happiou イ hatsupyo
ウ happyō エ happyō
② ア shitsumon イ shitsumonn
ウ shittsumon エ shitsumōn

- 6 次の——線を、ひらがなで書きましょう。
Hitori hitotsuzutsu kozutsumi o uketotta.

- 7 次の文を、ひらがなで書きましょう。
Nihon no suizokukan dewa, daiōika nado,
shinkai ni iru ikimono no tenji o surukotoga
dekinai.

- 8 次の文をパソコンでローマ字入力するときに、
打つキーを大文字または符号で書きましょう。
デンマーク の ピアニスト が 来日した。

- 5 ①「発表」には、
「つまる音(促音)」と「のばす音(長音)」があります。

⇒p.72

- 6 「ず」と「づ」のかなづかいにも注意しましょう。

⇒p.71

- 7 「daiōika」の読み方に注意しましょう。

⇒p.72

- 8 「来日」の「ち」と「した」の「し」には、それぞれ2通りの入力方法があります。

⇒p.76

1 解説

(2) 「れんが(れつか)」は「ハ」で、火や熱を表します。

3

A コウ B 音訓
C きへん D 十四

2

(1) 順 (2) 9 (3) 3 (4) 3 (5) 3 (6) 3 (7) 順 (8) 潔 (9) 陽 (10) 順

1

(1) 凶 (2) 熱 (3) 祝 (4) 病 (5) 刻 (6) 筋 (7) 遺 (8) 潔 (9) 陽 (10) 順

4 漢字の部首・筆順・画数

練習問題

68 ページ

! 注意

同音異字、同訓異字、同音異義語は、文の内容や前後の語句との関係から、適切なものを選んでいきます。

5

(1) イ「音色」「弱音」や「音を上げる」の「音」は、「ね」と読みます。

6

「サイ」には、ほかに「歳」「裁」「才」「裁」「債」「催」などもあります。特に「救済」は「齋」と似ています。

1

(1) ①a・e ②a・h ③k・k ④u・t
(2) ①m・u ②i・n ③i・i ④f・g

2

(1) kyō (ou) iku (2) shin'ya
(3) nikkichō (ou)
(4) kō (ou) kū (uu) ki (5) Sapporo-shi

3

(1) ウ (2) エ (3) ア (4) イ

4

(1) ha→wa, booshi→bō (ou) shi
(2) chiyawan→chawan, ata→atta
(3) Panya→Pan'ya, he→e

5

①ウ ②ア

6

ひとつずつこづつみを

5 ローマ字

練習問題

78・79 ページ

3

B 漢字を調べる時、音や訓の読み方がわかっていれば「音訓索引」、部首なら「部首索引」、総画数なら「総画索引」で調べることができます。

2

(3) 「帯」の上部は、「一」のあとに「一」が三つ続きます。

4

「女」は三画で書きます。

10

「おおがい」は「頁」で、頭部や先頭を表します。

7

にほんのすいぞくかんで、だいおういかなど、しんかいににいるいきものてんじをすることができない。

8

DENNMA-KU NO
PIANISUTO GA
RAINICHI(TI)SHI(SI)TA.

2

(4) 「kokaki」と、「のばす音(長音)」が2つあります。

3

(3) カタカナで表記すると、「トランペット」となります。

6

「ひとつずつ」の「ず」は「zu」、「こづつみ」の「づ」も「zu」で表します。

8

カタカナ言葉ののばす音は「-」と入力します。